

令和7年度 動物実験に関する報告

1 動物の飼養状況

飼養する動物は、いませんでした。

2 実験の承認状況

実験申請は、ありませんでした。

3 活動報告

(1) 公私立大学実験動物施設協議会主催 第30回シンポジウムへの参加

期 間：令和7年6月27日(金)15：15～16：50

方 法：オンライン参加

参加者：管理部総務課 課長 北村 明彦

内 容：① 動物愛護管理法改正に関わる現在の議論

② 実験動物の感染症の現状

③ 学生教育における代替法 ～日本獣医生命科学大学・獣医学科の
実習における代替法導入の現状とその教育効果及び問題点～

令和6年度 動物実験に関する報告

1 動物の飼養状況

飼養する動物は、いませんでした。

2 実験の承認状況

実験申請は、ありませんでした。

3 活動報告

(1) 公私立大学実験動物施設協議会主催 第29回シンポジウムへの参加

期 間：令和6年6月28日(金)15：15～17：00

方 法：オンライン参加

参加者：管理栄養学科 講師 出口 佳奈絵

管理部総務課 係長 北村 明彦

内 容：① 社会的理解に基づく動物の致死処置を考える

② 遺伝資源のアクセスと利益配分（ABS）の最近の動向及び実験動物との関係

③ 動物実験計画書及び動物実験結果報告書の様式雛形の改訂

④ 動物実験委員会の教育訓練

⑤ 人獣共通感染症

令和 5 年度 動物実験に関する報告

1 動物の飼養状況

飼養する動物は、いませんでした。

2 実験の承認状況

実験申請は、ありませんでした。

3 活動報告

(1) 公私立大学実験動物施設協議会主催 第 28 回シンポジウムへの参加

期 間：令和 5 年 6 月 23 日(金) 15：10～17：00

方 法：対面参加

参加者：管理栄養学科 講師 出口 佳奈絵

内 容：① 実験動物管理体制に関する今後の見通し

② 外部検証の実績と最近の動向

③ 公私動協が提供する教育訓練プログラム

④ 教育訓練に関する Q&A

⑤ 人獣共通感染症

(2) 教育・研修委員会主催 実験動物管理者の教育訓練への参加

期 間：令和 5 年 6 月 24 日(土) 9：00～13：00

方 法：対面参加

参加者：管理栄養学科 講師 出口 佳奈絵

内 容：① 「実験動物管理者」の責任と役割

② 動物愛護管理法と飼養保管の規制関連法規

③ 文科省基本指針と自己点検・評価、外部検証

④ 遺伝子組換え動物の管理

⑤ 実験動物の飼養保管方法と飼養保管施設の衛生管理・環境制御

⑥ 実験動物の獣医学的管理

⑦ 実験動物の導入、輸送、記録管理

⑧ 実験動物の麻酔・鎮痛と安楽致死

⑨ 人と動物の共通感染症と関連法規

令和4年度 動物実験に関する報告

1. 動物の飼養状況

飼養する動物はいませんでした。

2. 実験の承認状況

実験申請はありませんでした。

3. 活動報告

- (1) 公私立大学実験動物施設協議会主催 第27回シンポジウムへの参加
動物実験の外部検証について

期 間：令和4年6月17日（金）15:10～17:00

方 法：オンラインにて参加

参加者：健康栄養学部食品開発科学科	紺谷 靖英	教授
健康栄養学部食品開発科学科	永田 さやか	准教授
健康栄養学部管理栄養学科	出口 佳奈絵	講師
管理部総務課	清水 厚郎	係長
都城事務部庶務課	阿部 秀	主任

- 内 容：1 外部検証のこれまでの歩みと今後の課題
2 外部検証で指摘される問題点や改善すべき事項
3 日本の検証調査と AAALAC international による認証調査の比較
4 外部検証の義務化や動物愛護法改正に向けた動向

令和3年度 動物実験に関する報告

1. 動物の飼養状況

飼養する動物はいませんでした。

2. 実験の承認状況

実験申請はありませんでした。

3. 教育訓練の実績

<学外教育訓練>

(1) 公私立大学実験動物施設協議会主催 実験動物管理者のための教育訓練

- 期 間： 令和3年7月12日（月）～7月26日（月）
方 法： 特設サイトにおいて動画のオンデマンド配信と試験
参加者： 健康栄養学部食品開発科学科 紺谷 靖英 教授
健康栄養学部管理栄養学科 生地 暢 教授
内 容： 1 「実験動物管理者」の役割と責任
2 動物実験の関連法令
3 実験動物の飼養保管方法
4 遺伝子組換え動物の管理
5 実験動物の健康管理
6 飼養保管施設の衛生管理・環境管理
7 実験動物の導入、輸送、記録管理
8 実験動物の麻酔等
9 実験動物福祉（含む安楽死）
10 バイオセーフティ
11 自己点検・評価報告書の作成法